

* eラーニングについて「いつでもどこでも訪問看護研修」

実施期間: 令和2年4月1日～令和3年3月31日

研修内容: 下記10項目

但し、令和2年10月ころから、新項目を追加していきます。

項 目	内 容
いつもと何かが違う “何となくボーとしている”	訪問看護師が訪問した時に、何となくいつもと違うと感じた利用者の状態等に対して、何を疑い、何を聞いて診る、どう判断し、どう対処を行うかを学習する（ケース①）
いつもと何かが違う “金曜日の夕方 発熱 37.5℃”	訪問看護師が訪問した時に、何となくいつもと違うと感じた利用者の状態等に対して、何を疑い、何を聞いて診る、どう判断し、どう対処を行うかを学習する（ケース②）
ベテラン看護師は何を見ているか？	①どのような情報をどのように得て、アセスメントにつなげるのかを理解する ②利用者の療養生活の外から見える状況から、訪問看護師が五感を使って観察し、感じとっていることを学ぶ
訪問看護師の雑談には、意味がある	①どのような情報をどのように得て、アセスメントにつなげるのかを理解する ②生活の中の会話から、質問攻めでないコミュニケーションで、必要な情報を取得していく方法を学ぶ
言葉での意思表示が難しい人の うまい具合の座り方	言葉での意思表示が難しい利用者に対して、姿勢をアセスメントして、よりよい座り方を考え整える技術を知ることを目指す
利用者からの電話にどう対応するか？	①顔の見えない電話の相手の話から、状況をアセスメントし対応にどう結び付けるかを考える ②緊急電話への対応方法について、プロセスレコードから学ぶ
本人と家族の意向が異なる 意思決定支援	人生における意思決定には多くの場合支援することが必要であること、相手の決定を待つだけではなく関わり続けることが必要であること等、意思決定を支えるために基本的な知識を学ぶ
医療処置や身体的ケアの少ない人への 訪問看護は何をすればよいのか？	①見た目は元気だが、看護が入らないと健康状態が悪化するであろう利用者への療養指導について理解する ②利用者のもてる力・健康な力を活かし、支える訪問看護師の具体的な関わり方を学ぶ
子育てや介護と仕事を マネジメントする	子育てや介護、就学などライフワークバランスの両立への実際的な取組や知見など、訪問看護師の働き方の事例を通し、自分らしい訪問看護師としての働き方とキャリアを考える
医師とどう話す？ ケアマネとどう話す？	多職種連携に関して、医師、ケアマネジャーからの意見を聞き、連携のポイントを学ぶ